

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	社会福祉法人 伊南福社会					
代表者名	氏名	杉本 幸治	役職名	理事長		
主たる事務所の所在地	駒ヶ根市赤穂3249番地4					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	85 社会保険・社会福祉・介護事業				
主たる事業の概要	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、救護施設、訪問看護ステーションの運営					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	469.62	469.00	508.18		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	920.51	920.00	1,007.44		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	45		45		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

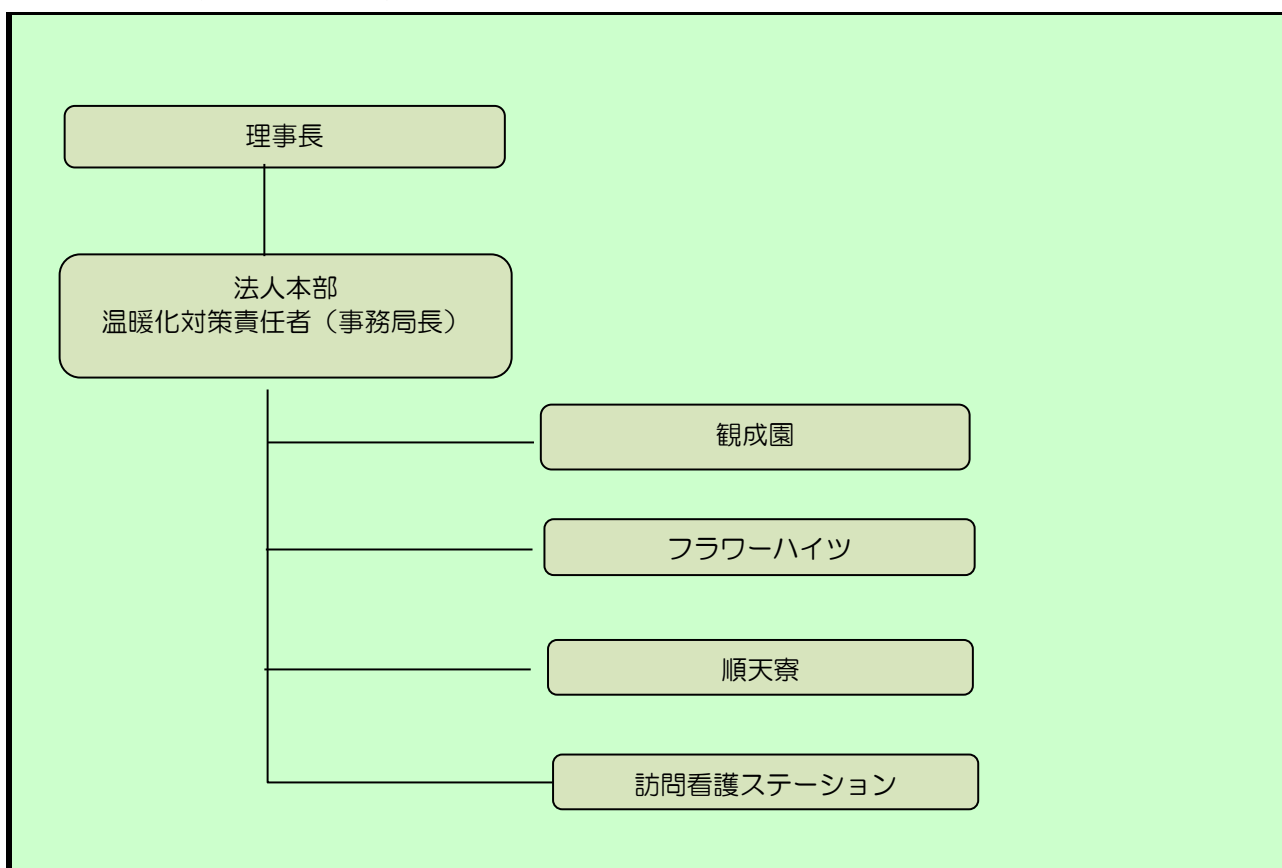
<input type="checkbox"/>	ホームページ	駒ヶ根市赤穂3249番地4 社会福祉法人 伊南福社会 法人（介護老人保健施設 フラワーハイツ内） 平日 午前9時～午後5時 0265-81-4070
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

法人として、施設設備改修等において地球温暖化防止を意識した取組を率先して行うことにより、直接的な温室効果ガスの排出を抑制するほか、環境に配慮した施策の広がりによる間接的な抑制効果を期待する。

また、職員が地球温暖化防止に向けた温室効果ガス排出抑制等を意識することにより、法人全体の地球温暖化対策を始めとする環境保全活動に取り組むものとする。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

毎月開催されている法人経営会議の年度当初及び年度中間の会議において検討する。

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	920.51	t-CO <sub>2</sub>	延べ床面積	13.13	単位	千m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	920.51	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	70.11	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	920.00	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	69.90	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	0.05	%	目標削減率	0.30	%	
目標設定に関する説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>従来からの節電施策を継続するとともに、毎月の燃料使用量実績を検証する。</li> <li>設備等の更新時に省エネを意識した機種を選定し、エネルギー使用量を前年対比マイナスとする。</li> </ul>						
第一年度	排出量	1,007.44	t-CO <sub>2</sub>	延べ床面積	13.13	単位	千m <sup>2</sup>
	削減率	-9.45	%	原単位	76.73	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	1,007.44	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-9.45	%	
	削減率	-9.45	%				
排出量等の増減理由	<p>以下の原因によって、冷暖房用の灯油、電気使用量が増加した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新型コロナ対策で換気に留意し、エアコン等の使用が増えた。</li> <li>2) 温暖化による猛暑でエアコンの使用が増えた。</li> </ol>						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	延べ床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	延べ床面積		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
一 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	110201	機器の定期的な点検、清掃	2022	0	2022	
2	エネ起	110202	機器の保守及び更新計画策定	2022	0	2022	
3	エネ起	110304	燃料等使用量のデータ管理	2022	0.51	2022	
4	エネ起	120702	配管・負荷設備の点検	2022	0	2022	
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kw	48	0	48		

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	4	920.51	4	1,007.44				
合計	4	920.51	4	1,007.44				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0	1		
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	1	0	0
自動車総数	45	45		
次世代車導入割合		2.2		

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	該当なし
自転車の利用促進	該当なし
来客者の交通対策	該当なし
物流の合理化	該当なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

送迎用自動車及び災害時対応として電気自動車1台を導入した。  
職場の健康づくりでウォーキングを推奨し、徒歩通勤にもつなげている。

照明のLED化、エコキュート導入、電気のデマンド管理は、既に実施済みであり、今後はエネルギーの管理に重点を置いていく。

設備の老朽化に伴い、設備更新時にはエネルギー削減を意識した更新を進める。  
2022年度 更新予定 エアコン、エレベーター